

# 大宮

神社を巡る観光散歩にでかけませんか  
地図2へつづく

基本コース 約10km

JR北与野駅…神明神社…けやきひろば…JRさいたま新都心駅…大宮製糸所跡…一の鳥居…猶姫稲荷…庚申神社…山丸公園…浅間神社…天満神社…二の鳥居…さいたま市立博物館…三の鳥居…稲荷神社…宗像神社…稲荷神社…松尾神社…神楽殿・額殿…天津神社…六社…楼門…舞殿…氷川神社…門客人神社…御嶽神社…日本庭園…行幸記念碑…市立土器の館…大黒院…蛇松の跡…白根多助頌徳碑…小動物園…青木昆陽先生之碑…皇后陛下行啓記念碑…埼玉県護国神社鳥居…埼玉県護国神社…県立歴史と民俗の博物館…芙蓉園…九霞園…市立漫画会館…藤樹園…盆栽四季の家…清香園…蔓青園…大宮盆栽美術館…JR土呂駅東口



**⑧庚申神社**  
宝暦10年(1760)1月に、大宮宿下町請中で建立した庚申塔で、餓鬼を踏まえた青面金剛と三猿の像がレリーフされており、左右の面が道標になっています。



**⑨山丸公園**  
「市民会館おおみや」に隣接した公園。かつてこの場所には信州須坂出身の個人経営の製糸家としては全国に並ぶものがないといわれた越 寿三郎が、明治40年に創立した山丸製糸工場がありました。公園内には、大宮駅の開設・甘藷組合の創立・日本鉄道材料工場(後の国鉄大宮工場)の誘致に尽力した大宮町長となった白井助七の顕彰碑と昭和44年まで国鉄大宮工場で使われていたC12型蒸気機関車が展示されています。



**⑩浅間神社(せんげんじんじや)**  
浅間町の人たちがお祀りしている神社です。塚の上にある浅間神社の祠には、幕末・明治の政治家山岡鉄舟の揮毫による明治18年(1885)建立の「浅間祠」の石碑が祀られています。毎年7月1日には、1年以内に生まれた子供の健康を祈ってお祓いし、額に御朱印を押してもらう「初山」の行事が行われます。境内の末社として、東松山の箭弓稲荷神社を祀る「浅間稲荷神社」があり、3月初午には「初午祭」がおこなわれます。



**⑥一の鳥居**  
一の鳥居から氷川神社まで18丁(約2km)のまっすぐに伸びるのが氷川参道。寛永5年(1628)関東郡代の伊奈忠治が氷川参道入り口から北に向けて新たに道を開削して中山道を付け替えるまでは、氷川参道が中山道だったので、人家は参道両側に集中していました。それに伴いそれぞれ氷川参道の両側にあった民家を新しく設けた大宮宿に移転させました。大宮宿には本陣の他、脇本陣が9軒あり脇本陣の数では五街道の内でも多くありました。参道入り口の「武蔵國一宮」の社号標 享保7年(1722)は、江戸時代中期を代表する書の大家・佐々木文山の手にによるものです。一の鳥居の脇には「一の鳥居ひろば」があり、氷川参道の解説板などがあります。



**⑦猶姫稲荷**  
吉敷町の人たちがお祭りしている稲荷神社です。3月第1日曜日には初午祭が行われます。



**④JRさいたま新都心駅**  
東北線・高崎線・京浜東北線の駅として平成12年に開業。大宮駅と与野駅の間には、かつて広大な敷地を持つ貨物専用の大宮操車場がありました。その廃止後の有効利用として、東京の機能の「新都心」となるべく企図されました。政府機関(中央官庁)の関東地方を管轄とするほとんどの出先機関が設置され、埼玉の主要ビジネスエリアとなっています。写真の自由通路は、日本産業デザイン振興会グッドデザイン賞を受賞。



**⑤片倉製糸工場大宮製糸所跡**  
さいたま新都心駅東側に広がる商業エリア「コクーンシティ」の場所には、大正5年(1918)から平成4年に移転するまで、片倉工業の大宮製糸所がありました。この周辺には明治時代から繭から糸を紡ぐ製糸工場が幾つもありました。ちなみに片倉工業は世界遺産となった富岡製糸場を平成17年まで保存していました。「コクーン」というのは繭の意味で、製糸工場であったことに由来しています。



**①JR北与野駅南口**  
埼京線の駅として昭和60年に開業しました。高架歩道の「北与野デッキ」で、さいたま新都心・さいたまスーパーアリーナ・JRさいたま新都心駅につながっています。



**②神明神社(しんめいじんじや)**  
祭神は天照大御神。上落合の鎮守。当社の創建年代は不詳ですが、伝えによると伊勢参宮を行った村人が御師から御祓大麻を受け、これを当地に祀ったことによると伝えられています。氷川神社で8月2日に行う神幸祭と橋上祭に使用される小麦藁で作られた鷹は、江戸時代から当社の氏が奉納しています。



**③けやきひろば**  
さいたまスーパーアリーナに隣接し、JRさいたま新都心駅につながる2階の人工地盤上に埼玉の県木けやきが220本植えられた憩いの空間になっています。年間を通して様々なイベントが開催されています。歩道にはかつてここにあった最盛期の大宮操車場の様子を示すレイアウト図があります。

地図1

地図3へつづく

東武鉄道 大宮公園駅

⑳武蔵一ノ宮氷川神社

(むさしいちのみやひかわじんじや)

祭神は須佐之男命(すさのおのみこと)稲田姫命(いなだひめのみこと)大己貴命(おのおのみこと)が祀られています。

社伝によると第5代孝昭天皇の3年4月未の日の創立と伝えられています。畿外では数少ない延喜式内の名神社に列し、月次・新嘗に神祇官より幣帛を受けました。明治元年(1868)10月28日に明治天皇が行幸され、その後も行幸、御親祭があり、武蔵国の鎮守勅祭の社と定められ、次いで明治4年には官幣大社に列せられました。昭和7年から15年にかけて本殿、拜殿、舞殿、楼門等が造営され、現在のような社殿配置になりました。毎年8月1日の例大祭には、皇室よりの勅使が御差遣され荘重厳肅な祭儀が行われます。



㉑舞殿(ぶでん)

舞殿では、神事や雅楽・舞楽・神楽の奉納などが行われます。



陸上競技場 双輪場



㉒楼門(ろうもん)

昭和15年に改築。



㉓六社(ろくしゃ)

6つの末社が祀られています。左から、住吉神社、祭神は底筒男命(そこのつのおのみこと)中筒男命(なかつつのおのみこと)上筒男命(うわつつのおのみこと)。神明神社、祭神は天照大御神(あまてらすおおみかみ)。山祇神社(やまつみじんじや)、祭神は大山祇命(おおやまつみのみこと)。愛宕神社、祭神は迦具土命(かぐつちのみこと)。雷神社(いかづちじんじや)、大雷命(おおいかづちのみこと)。石上神社(いそのかみじんじや)、布都御魂命(ふつのみたまのみこと)。



㉔天津神社(あまつじんじや)

祭神は少彦名命(すくなひこなのみこと)をお祀りしています。氷川神社の摂社です。旧鍬王子宮社殿。



㉕松尾神社(まつおじんじや)

祭神は大山咋命(おおやまくいのみこと)をお祀りしています。氷川神社の末社です。



㉖神楽殿・額殿

神楽殿では3月15日の郷神楽祭では地元の大成神楽社中による神楽が奉納されます。額殿には、明治以降に行われていた太々神楽の奉納額や関流算額(複製)が飾られています。



㉗稲荷神社(いなりじんじや)

祭神は倉稲魂命(うかのみたまのみこと)をお祀りしています。氷川神社の末社です。



㉘稲荷神社(多子稲荷神社)

祭神は倉稲魂命(うかのみたまのみこと)をお祀りしています。土手町・宮町4丁目の人たちがお祀りしている神社です。3月初午の日に初午祭が行われます。



㉙宗像神社(むなかたじんじや 井天織)

祭神は多起理比売命(たぎりひめのみこと)市寸島比売命(いちさしまひめのみこと)田寸津比売命(たぎつひめのみこと)をお祀りしています。氷川神社の摂社です。



⑬さいたま市立博物館  
さいたま市に関する歴史・考古・民俗等の資料が展示されています。  
入館無料、午前9時から午後4時30分、  
月曜日(休日を除く)、休日の翌日、年末年始は休み



⑪天満神社  
祭神は菅原道真公。  
氷川神社の末社です。



⑫二の鳥居  
昭和51年に明治神宮より譲り受けたものです。かつては日本一の木造鳥居でした。



⑭三の鳥居  
長く続いた氷川参道もここまでです。この鳥居をくぐると、境内となります。この鳥居は、片倉製糸紡績株式会社(昭和九年に奉納したものです)。

地図1へつづく

氷川参道

地図2

地図3へつづく



④ JR土呂駅東口  
東北線の駅として昭和58年に開業しました。



④さいたま市立漫画会館  
晩年を盆栽村で過ごした日本近代漫画の先駆者北澤楽天の邸宅・「楽天居」跡に建てられた記念館。楽天の作品・遺品を展示。入館無料、午前9時から午後4時30分、月曜日（休日を除く）、年末年始は休み。



④さいたま市大宮盆栽美術館  
さいたま市が、旧高木盆栽美術館のコレクションを核にした盆栽・盆器・関連美術工芸品を収蔵、展示しています。入館料300円、午前9時から午後4時30分、木曜（祝日を除く）年末年始休。



盆栽町  
関東大震災により東京の盆栽業者が広い土地を求め、盆栽業者だけの村を作る構想で誕生したのが盆栽村(盆栽町)です。現在5軒の盆栽園があります。午前9時～午後5時、木曜休。



④盆栽四季の家  
四季の道の散策や盆栽園を訪れた市民のくつろぎの場。自由に利用できる休憩室があります。9時から17時、年末年始休み。

- ④蔓青園 (まんせいえん) 北区盆栽町285
- ④藤樹園 (とうじゅえん) 北区盆栽町247
- ④芙蓉園 (ふようえん) 北区盆栽町96
- ④清香園 (せいこうえん) 北区盆栽町268
- ④九霞園 (きゅうかえん) 北区盆栽町131



⑦埼玉県護国神社  
(さいたまけんこくじんじや)  
鳥羽・伏見の戦い以後の国事に殉じた埼玉県の英霊五万一千余柱が祀られています。例大祭は4月9日に盛大に催されています。



⑦埼玉県立歴史と民俗の博物館  
埼玉の文化を総合的に捉え、その変遷と発展を知るための歴史及び民俗資料等を展示。入館有料、午前9時～午後4時30分、月曜日（休日を除く）、年末年始は休み。



③白根多助頌徳碑  
白根多助は第2代県令(知事)として明治6年(1873)から10年間、教育・産業の発展に尽力しました。



③小動物園  
昭和28年開園。当時の北海道の埼玉県出身の開拓団から贈られた小熊がきっかけで開園。入園無料、午前10時～午後4時、月曜日（休日を除く）、年末年始は休み



③青木昆陽先生之碑  
江戸時代に甘藷栽培を普及させた青木昆陽を昭和4年に県農業組合が業績を称えた記念碑。ことを記念して建設。



③皇后陛下下行啓記念碑  
大正9年(1920)10月に大正天皇の皇后陛下が氷川神社へ行啓されたことを記念して建設。



⑤門客人神社(もんきやくじんじんじや)  
祭神は足摩乳命(あしなづちのみこと)手摩乳命(てなづちのみこと)をお祀りしています。氷川神社の摂社です。旧男体社社殿。



⑤御獄神社(みたけじんじや)  
祭神は大己貴命(おおなむちのみこと)少彦名命(すくなひこなのみこと)をお祀りしています。氷川神社の末社。旧女体社社殿。



⑦日本庭園  
平成5年に開設されました。明治から昭和初期に公園内にあった料亭「石州楼」の庭園の椿「大唐子(おおからこ)」があります。



⑦行幸記念碑  
昭和9年(1934)に天皇陛下が行幸された記念碑。



⑦さいたま市「土器の館」  
市内の遺跡の出土品を収蔵するとともに、最新の発掘調査資料を展示しています。入館無料、午前9時から午後4時、土日祝休。

地図3  
地図2へつづく